

研究成果展開事業 大学発新産業創出プログラム
プロジェクト推進型 SBIR フェーズ1 支援
2022 年度事後評価結果

グラント番号	JPMJST2258
研究開発課題名	重症心身障害児者が容易に意思表示できる音声出力型会話補助装置の開発
研究代表者	愛媛大学 教育学部 教授 荻田 知則

総合評価

製品化を見据えた研究開発を行い、信頼性検証や動作解析センサーとの連動を予定通りに完了したことは評価できる。海外展開を含めた上市を検討するなど、事業性を高める取り組みを行っており、今後の更なる進展を期待する。

以上